

霊園使用許可証はお持ちですか

お墓の修理などをお考えでしたら、まず霊園使用許可証がお手元にあるかご確認ください。

青森市営霊園のお墓工事は、事前に墓石施工業者が青森市へ工事申請をしております。その際、霊園使用許可証の提示が必要でしたので、お客様に霊園使用許可証または、その写しをお貸しいただいております。（工事完了後にご返却いたします）

もしお手元に無い場合は、青森市役所生活安心課や墓地管理者様に申請すると再発行ができます。（納骨時などにも用います）

お手数料をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

◆青森市営霊園に関するお問い合わせ先◆

青森市市民生活部生活安心課 霊園管理運営チーム

青森市新町1丁目3-7

TEL：017-734-5277

FAX：017-734-5256

※駅前庁舎4階エレベーター近くにございます。



みなさんこんにちは。2020年は新型コロナウイルスの影響で大変な1年でしたね。
市内墓地の様子ですが、今年は去年と違って、まだまだ雪が残っているところがあります。
春彼岸にお参りを予定している方は、肌寒い日が続きますので、防寒対策をなさってお出掛けください。



お墓の雪囲い外しの ご案内

冬期間雪囲いをさせていただいたお客様の取り外しを行います。取り外しは雪解けの状態を見ながらになります。4月中には終わらせ、完了後写真で報告致します。

取り外し時期についてご希望のある方は、お知らせください。

お墓掃除のご案内

毎年のご依頼を頂いている方へ、確認の為に連絡差し上げます。また、墓所清掃のご相談は、遠慮なくお申しつけください。作業内容は、同封のパンフレット・お墓のお手入れをご覧ください。

月見野花店

みなさん、お久しぶりです。お花のバンチです。

月見野・お花のバンチは、ただいま開店準備中です。開店は4月17日予定しています。

今年も皆様のご来店を心からお待ちしております。上げております♪





創業当時の写真

(青森市浦町野脇 現在は堤町 1-3-16)

当社の創業時代

八戸市で祖父が創業した番地石材工業がルーツになります。

現在も番地石材工業は八戸市小中野で営業しています。三男の父が八戸の高校卒業後、番地石材工業の青森支社としてスタートし、やがて番地銘石として独立しました。この建物の1階が工場で、店の前に石が並んでいます。奥に石材の加工機械があり、朝早くから作業していたものです。当時は住み込みの職人がいて2階に私たち家族の住まいと中央に食堂その奥に職人さんの部屋があり、ちょっとした合宿所みたいでした。

店の前の歩道は、隣の店まではきれいなブロックで舗装していましたが、うちの前は土間でした。私が小学校時代、なんでうちだけ歩道が土間なんだろうと少し恥ずかしかったのですが、これは父が、こんな薄いブロックでは、石を運ぶと重さですぐ割れてしまうと、役所に伝えたからのようです。実際当時のブロックの上をトラックが通るとすぐにバラバラになりました。

昭和30年代から40年代は青森空襲の後の都市計画で、市内のお寺の境内の墓地を集団移転することになり、三内霊園へ移転する工事が山のようにあり、かなり忙しかったものです。特にお盆が近づくと、徹夜で石材加工の機械を動かして騒音で迷惑をかけると、よく母がご近所にお詫びの挨拶をしていました。今はさすがにこの辺での石材加工は無理なので、月見野霊園の前に工場を移転しています。

お墓や記念碑など石は数十年以上の年月で建っています。私たちの家族が成長し移り変わっていくように、お墓も年をとっていきます。お掃除したり傷んだ所を直したりと、ときどきお手入れしながら、年月を経て、思い出が石に染み込んで自然の風格がでてくるものです。

雪が解けて暖かくなってきました。お墓参りでご先祖様との対話の一時を過ごすのも良いものですね。

(番地常夫)

編集後記

新型コロナウイルスの影響でまだまだ日常には戻れませんね。
外出から帰ってきて手を洗う際、爪や指の間は菌が残りやすいので、丁寧なこすり洗いが効果的なようです♪

